

気象災害報告

通年番号	期日・期間	災害発生日	気象現象名	気象災害名	発生地域名	総観気象の状況
02 (災害報告)	1959年 9月25日～9月28日	不明	強風 大雨	強風害 洪水害 浸水害 山がけ崩れ害 強雨害		台風

気象観測値				被害状況				
観測項目	観測値	起時・期間	観測地点	死者・行方不明者				
最大風向・風速	東南東 21.9m/s	9月26日	彦根	16 人	道路損壊	782	か所	
最大瞬間風向・風速	東南東 36.0m/s	9月26日	彦根	114 人	橋の流失		か所	
期間降水量・平年比	316.9mm (1,360%)	9月25日～9月28日	彦根		鉄軌道被害		か所	
最大日降水量	195.8mm	9月26日	彦根	住家	全壊・全焼・流失	357 棟	山崖崩れ・地滑り	か所
最大1時間降水量	46.9mm	9月26日	彦根		半壊・半焼・一部破損	1309 棟	堤防決壊	か所
最大10分間降水量	10.4mm	9月26日	彦根		床上浸水	5920 棟	通信施設被害	回線
				耕地	流失・埋没	19816 棟	木材流失	m ³
					冠水	830 ha	山林焼失	ha
				農業被害		ha	か所	250404 万円
				水産業被害		隻	か所	966 万円
				林業被害		m ³	ha	か所 68509 万円
				交通	陸上			
					海上			
					航空			
				電力・水道被害				
				被害資料の入手先		滋賀県災害誌		
				報告刊行物				

備考・その他	気象及び災害の概況
<p>県に災害対策本部を設置、17市町村に災害救助法を適用した。 建物、土木、耕地、山林などに約83億円の被害が出た。</p>	<p>伊勢湾台風</p> <p>気象状況 台風第15号が、26日18時、潮岬付近に上陸し紀伊半島を縦断、滋賀県南部に入り、鈴鹿山脈西側を北上し、伊吹山脈を越えて富山湾から日本海に進んだ。滋賀県では、26日午後から風雨が強まり、鈴鹿山系を中心に大雨となった。</p> <p>被害状況 人的被害では、木之本町土倉の鉱山で27日2時頃山崩れにより社宅が3棟倒壊し10人が死亡したのをはじめ、16人の死者が出た。 鈴鹿・伊吹の両山系に降った雨により、多くの河川で決壊し、広い地域にわたって洪水を起こし、浸水、冠水する被害がでた。</p>